

シルバーあみ

第180号 令和6年4月26日発行

公益社団法人阿見町シルバー人材センター
広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL (ホームページ) <https://webc.sjc.ne.jp/ami/>

会員数 310名 (3月31日現在)

男 223名 女 87名

安全就業スローガン (センター最優秀作品)

- ・慣れた作業に落とし穴 初心に帰って 再確認 (飯崎 一意)
- ・大丈夫? 作業後の見直し! 再確認を (金子 カヲル)



令和6年2月20日(火)、中央地区緑地公園(旧阿見小学校植物園)で植木の剪定のボランティア活動を実施した植木班の会員の皆さんと千葉理事長。

この活動は、コロナの影響で中止期間がありましたが、平成15年から実施してちょうど20回目となりました。

令和6年度 定時総会のお知らせ

○令和6年度定時総会を6月20日(木)9時30分(受付9時)から、本郷ふれあいセンターにて開催することを理事会において決定しました。従来の「書面表決」方式と異なり「本人出席」方式となります。5月下旬に開催通知状と議案書をお届けしますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

理事会

○令和6年1月23日(火)第5回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

- 1 正会員入会の承認について
- 2 令和6年度主要会議等の開催（案）について
- 3 令和6年度配分金の支払日（案）について
- 4 令和5年度収支補正予算（案）について

○令和6年3月26日(火)第6回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

- 1 正会員入会の承認について
- 2 令和6年度事業計画（案）の承認について
- 3 令和6年度収支予算（案）の承認について
- 4 令和6年度資産調達及び設備投資の見込みについて
- 5 特定資産取得時期変更の承認について
- 6 役員賠償責任保険契約の承認について
- 7 就業基準等の改定の承認について
- 8 専門委員会委員の変更について

接遇マナー講習会

○令和6年3月11日(月)に同2年12月以来3年ぶりに「接遇マナー講習会」を行いました。

（株）常陽産業研究所より、杉山菜穂講師をお招きして、午前の部（10：00～12：00）、午後の部（13：30～15：30）合わせて57名が参加し、アンケート調査の結果、会員の90%以上の方から大変参考になったとの評価をいただきました。



接遇マナー講習会風景

担当理事 落合 進、金子 カヲル 理事

接遇マナー講習会に参加して

冒頭「接遇とは何か」との問いかけに、出会う人への「おもてなしの心」を持つことの意義を考える貴重な時間をいただきました。マナーの基本である身だしなみ、表情、挨拶、態度、言葉遣いの接遇の5原則の講話の中でお隣の会員さんと声を出し合い、ロールプレイングで学ぶことで、参加した誰もが人とのかかわり方を共有できた大切な時間でした。

会員諸先輩の皆様方との笑顔でつなぐ「連携の輪」の一員になれた気がいたします。

会員 濱田 裕美



接客マナー講習会に参加して



○私は、都内百貨店を定年退職後、当センターで1年前より「デマンドタクシーあみまるくん」の電話予約オペレーターをしております。

この研修で最も印象に残ったことは、接客とは発注者様（お客様）に『おもてなしの心』で接すること、また『相手の立場になって考え行動する、その心を形に表す』という基本の心構えを実践することのむずかしさを思い出したことです。

そして、かつてはお客様のご期待以上のおもてなしをご提供することで顧客満足度を高め、また明日のご来店に繋げることをめざすことにやりがいを見出した当時を懐かしく思います。

70代～90代のご高齢の利用者様が多い電話対応は、お顔が見えない中で対面接客以上に思いやりを持って相手の方の立場に立ち、よくお話を聞き取り、言葉の選択、スピード、抑揚に注意を払い、ご満足頂ける結果を導き出さなければなりません。

今回の研修により接客マナーの基本にもう一度立ち返り、お客様（ご利用者様）と運行业者様、そして私たちオペレーターの誰もが満足度の高いサービスを共有できますように取り組んで参りたいと改めて心に刻みました。

会員 小谷 崇宏

安全委員会

○令和6年3月18日(月)に県シ連主催の安全就業対策講習会に参加しました。

- (1) 全シ協による個別指導結果について
- (2) 傷害・損害事故発生状況について
- (3) 刈払機使用に係る飛び石事故防止について
 - ア はさみ式刈払い機の導入について
 - イ 刈払い機使用に係る安全基準及び請負額見直しの提案

上記の内容で行われました。

松本副理事長、吉澤安全委員長、鈴木安全委員、小泉事務局次長が参加しました。

茨城県内で、124件の事故があり、その中で、補償金額が150万円を超えるケースもあり、十分注意をする必要があると認識しました。

出前による説明会

○令和6年2月10日(土)に、阿見町シルバークラブ連合会単位クラブ会長連絡会議において、出前による入会説明会を初めて行いました。入会説明用DVDをご覧いただき、「入会のしおり（テキスト）」に基づき説明し、最後に質疑、応答を行いました。全体で30名の会長様が出席されました。



説明会風景

ボランティア委員会



霞ヶ浦湖畔の清掃作業前

○令和6年3月3日(日)阿見町主催の「霞ヶ浦清掃大作戦」による霞ヶ浦湖畔の清掃を行いました。町民合わせて300名、センターからは、49名の会員が参加しました。町より、御礼のメッセージをいただきました。



霞ヶ浦湖畔の清掃

○令和6年1月22日(月)に皆様からの善意の使用済み切手を社会福祉協議会へ届けました。飯野社協事務局より、謝辞をいただきました。

○令和6年4月8日に会議を行いました。

(1) 令和6年度活動計画について

| | |
|---------------------------|-------|
| ①本郷ふれあいセンターの植え込みの除草作業 | 6/10 |
| ②さわやかフェア会場の美化作業 | 10/21 |
| ③予科練平和記念館の除草作業 | 11/11 |
| ④中央地区緑地公園の植木の剪定作業 (植木班会員) | 2月 |
| ⑤霞ヶ浦清掃大作戦 (町主催) | 3/2 |
| ⑥使用済み切手回収 (町社協) | 随時 |

衛生委員会

○衛生委員会が下記により行われました。(月1回の開催)

- ①令和6年1月31日(水) 議題 花粉症について
- ②令和6年2月28日(水) 議題 労働災害について
令和6年度衛生委員会活動計画(案)について
- ③令和6年3月27日(水) 議題 フレイル予防について

事務局

○正会員会費の納入について

令和6年度の正会員会費が未納の方は、5月31日(金)までに事務局まで納入をお願いします。派遣の方は、天引きできませんので、ご注意ください。1年間未納の場合は退会扱いになりますのでご注意ください。

○事務局では、皆様への連絡方法として、SMSメールを利用しています。

SMSとは、ショートメッセージサービスの略であり、携帯電話番号を用いて、メッセージを送ることができる機能です。急ぎや大切な案件がありますので必ずご覧くださるようお願いいたします。

「月刊シルバー人材センター（令和6年3月号）」誌に紹介記事が掲載されました

この度、表題の月刊誌におきまして、当センター事業の概要や阿見町の現況、町イベント（さわやかフェア）の状況などが紹介、掲載されました。同誌は（公社）全国シルバー人材センター事業協会が監修し、昭和62（1987）年4月に創刊以来、全国のシルバー人材センター1,340団体のうち1,000センター以上（約8割）で購読されており、各拠点センターの活動状況や好事例、最新情報などの内容で構成されている斯界唯一の情報誌であります。

今般、（株）労務行政様からの寄稿依頼にて掲載にいたったことは、当センターが地域社会の発展を担う一員として取り組んでいる姿勢が評価されたものと受けとめ当センターが全国に初めて紹介の機会をいただいたことに関し、大変、栄えあることと認識いたしております。（詳細は、当センターホームページに掲載）

事務局長 小野寺 一郎



目次

月刊
シルバー人材センター 2024

インタビュー
人生100年時代の高齢者（生き方・支え方） 2
高野龍昭（東洋大学福祉社会デザイン学部教授）

特集
令和5年度「シルバーの日」の活動 11

特集（事例）
嵐知県SC連合会／鹿代市SC 12・16
土浦市SC／西宮市SC 20・24

ここに注目！
高齢者の健康に関する調査 令和5年版高齢社会白書（内閣府） 28

連載
シルバー人材センターのための 続 広報スキルアップ講座 vol.08 34
高橋恭子（株式会社トリコーポレーション代表取締役）

カメラ・ルポ一瞥く 京丹后市SC 6
事務局職員奮闘記 角田市SC 渡邊早苗 32
センターだより 阿見町SC／三島市SC 36・38
金シ監だより 旗布輪のご案内 40
会員のひろば 42

センターだより



3月17日、阿見町SC連合会も花見に駆け付け、シルバー事業会一掃にPRした。

参加していただき、好評を博しました。このイベントは、阿見町SC連合会主催の「人生100年時代の高齢者（生き方・支え方）」のシンポジウムと併催されました。阿見町SC連合会からは、高野龍昭先生（東洋大学福祉社会デザイン学部教授）が講師として参加されました。先生は、人生100年時代の高齢者として生き残るためのポイントとして、健康、経済、社会参加の3点を挙げられました。また、先生は、高齢者が社会で活躍するためには、健康を第一とし、経済的に自立し、社会で活躍することが大切であると述べられました。先生の話は、参加者にとって大変有意義なものであり、多くの方々が感銘を受けておられました。

阿見町SC連合会主催の「人生100年時代の高齢者（生き方・支え方）」のシンポジウムと併催されました。阿見町SC連合会からは、高野龍昭先生（東洋大学福祉社会デザイン学部教授）が講師として参加されました。先生は、人生100年時代の高齢者として生き残るためのポイントとして、健康、経済、社会参加の3点を挙げられました。また、先生は、高齢者が社会で活躍するためには、健康を第一とし、経済的に自立し、社会で活躍することが大切であると述べられました。先生の話は、参加者にとって大変有意義なものであり、多くの方々が感銘を受けておられました。



阿見町SC連合会主催の「人生100年時代の高齢者（生き方・支え方）」のシンポジウムと併催されました。

阿見町SC連合会主催の「人生100年時代の高齢者（生き方・支え方）」のシンポジウムと併催されました。阿見町SC連合会からは、高野龍昭先生（東洋大学福祉社会デザイン学部教授）が講師として参加されました。先生は、人生100年時代の高齢者として生き残るためのポイントとして、健康、経済、社会参加の3点を挙げられました。また、先生は、高齢者が社会で活躍するためには、健康を第一とし、経済的に自立し、社会で活躍することが大切であると述べられました。先生の話は、参加者にとって大変有意義なものであり、多くの方々が感銘を受けておられました。

センターだより

町主催「さわやかフェア」に参加

センター事業をPR

令和5年度「シルバーの日」の活動として、阿見町SC連合会主催の「人生100年時代の高齢者（生き方・支え方）」のシンポジウムと併催されました。阿見町SC連合会からは、高野龍昭先生（東洋大学福祉社会デザイン学部教授）が講師として参加されました。先生は、人生100年時代の高齢者として生き残るためのポイントとして、健康、経済、社会参加の3点を挙げられました。また、先生は、高齢者が社会で活躍するためには、健康を第一とし、経済的に自立し、社会で活躍することが大切であると述べられました。先生の話は、参加者にとって大変有意義なものであり、多くの方々が感銘を受けておられました。



阿見町SC連合会主催の「人生100年時代の高齢者（生き方・支え方）」のシンポジウムと併催されました。

会員の広場 《ふるさと自慢》

私は平成25年6月にシルバー会員となり舟島ふれあいセンターの管理及び受付業務等を行った後、本郷ふれあいセンターの管理及び窓口業務等を経て、現在は君原公民館に勤務しています。

私の第2のふるさと阿見町は、旧阿見町、朝日村、君原村、舟島村が合併して、阿見町が誕生しました。私の住む君島は君原村に属し、清明川の東側の台地上の集落です。対岸の台地、君原公民館のほど近くに町指定史跡になっている「塙城跡」（はなわじょうあと）がありますので紹介します。

阿見町のクリーンセンター方面から流れて来た清明川が大きく湾曲して流れを変えて霞ヶ浦に注ぐ下流域の左岸の台地の尖端部（標高20～25mの北側に突き出た台地と北西部の台地）に築城された遺構が残されています。

室町時代から戦国時代の頃、霞ヶ浦南岸一帯は志太荘（信太荘）と呼ばれおり、土岐原秀成が嘉慶元年（1387年）頃、信太庄惣政所としてこの地に入部し、江戸崎城主への基礎を築いたと言われています。室町後期から戦国期には、江戸崎土岐氏の支配領域であったようです。土岐氏はもともとは美濃守護として知られており江戸崎入部後は、景秀 — 景成 — 治頼 — 治英 — 治綱5代の居城となりました。

当時の霞ヶ浦や北浦は今より広く、常陸・下総の国境一帯には広大な内海になっていて、この内海は水上交通が盛んで物流の大動脈となっていました。室町期の霞ヶ浦沿岸では「富裕仁」と呼ばれる富豪商人を多数輩出し、江戸崎・竜ヶ崎・木原などは、「富裕仁」や職人が行き交い活気に溢れていたと言われています。

「江戸崎」と言う地名自体が河口に向かって突き出した岬のような地形という意味であります。

水上交通にかかわり大きな富を得ていた領主が江戸崎土岐氏であり、塙城は江戸崎土岐氏が鉄砲運用を前提として戦術的な要衝として築城したのではないのでしょうか。

- ・江戸崎土岐氏の系譜は不明な点が多いです。
- ・「土岐原」から「土岐」に改めるのは治頼の時からです。
- ・治頼は小田原氏勢力下から独立を推し進めました。

江戸崎土岐氏略系図

＜美濃土岐氏＞

成頼 — 政房

＜土岐原氏＞

景秀 — 景成

女子

頼武

頼芸

治頼 — 治英 — 治綱

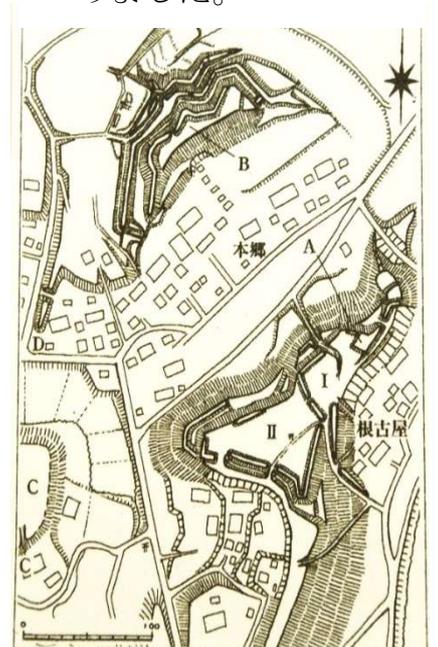
源治郎

塙城は連郭式（※1）で本城域と北の曲輪（※2）の二つの区域に分けられ、まったく異なった様相をしていることが中世の城跡マニアにはたまらないようです。

本城域は台地状で高低差の大きい二重の横堀と三重の土塁（※3）で防御されていて、土塁によって二つの曲輪に仕切られています。要所に火点となる檣台状突起部を設けてあり、虎口（※4）にも侵入防止の工夫の跡がみられます。

北の曲輪は台地の縁を削り取り二重の塁壕が築かれていて、しかも塁壕は屈曲しています。北西の台地上を攻め込んでくる敵を迎え撃つための矢掛けや鉄砲射撃の陣地であり、精鋭部隊の使用を考えて築かれたと思われます。北の曲輪を突破されても、守備兵は本城域に後退し、高低差のある堀と土塁に守られているので攻撃ができるようになっています。

また台地の縁をかじり取るような位置に塁壕あるために敵



陣が布陣できないようにもなっています。

北の佐竹氏、西の多賀谷氏・真壁氏・小田氏等の侵攻の防御ために築城されたとも考えられます。

清明川に面した南側には「根古屋」(※5)、本城域と北の曲輪の谷戸部に「本郷」の地名が残っています。地元には「館野」姓が残っており土豪「館野氏」の城と伝えられているようです。

関東一円から城マニアが見学に来ています。これから山の木々も芽を吹き新緑となります、戦国の世の地方土豪の存亡に思いをはせ、散策がてら見学しては如何でしょうか、一見の価値があると思います。

地域には、塙城址保存会があり、会員は男女で65名がおり、案内板の設置、順路の表示、年に3~4回行っている城址跡の草刈りや倒木の整理。見学路整備等に私も会員の一人として汗を流しています。

(参考文献・阿見町史・茨城の城郭・戦国の城)

城郭用語解説(参考文献・茨城の縦郭)

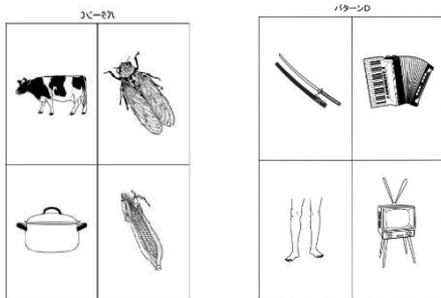
- (※1) 連郭式(曲輪を直線的に配置した形式。半島台地上に築かれる城に多い形式である)
- (※2) 曲輪(平坦地を掘・土塁・切岸などで区画して防御空間としたもの)
- (※3) 土塁(土を盛り上げ、敵の侵入を防いだり、矢・弾丸除けにした土手もこと。)
- (※4) 虎口(曲輪の出入口。敵の攻撃後が最も集中する場所なので城で最重要なところ。)
- (※5) 根古屋(城主のふだんの生活の場として山麓に設けられた館。城下町・山麓の集落)

広報委員 瀬尾 栄

一口メモ

「高齢者の運転免許更新」には、年齢などの条件別に予め受講しなくてはならない講習があります。私はこの5月に75歳となります。一定の違反歴がないため「認知機能検査」と「高齢者講習」とを一月下旬に受講しました。

「認知機能検査」は判断力と記憶力の状態を確認するもので、「手がかり再生」と「時間の見当織」の2項目が有ります。「手がかり再生」は16種の絵を記憶して何が描かれているか回答するものです。



インターネットで、「認知機能検査」と検索すると、警察庁や警視庁などのHPに16種の絵(1ページ4枚)が掲載されていました。16種の絵はA~Dの4つのパターンが有り、この何れかから出題されることでした。

また、ユーチューブの動画サイトには模擬検査を行えるものがありました。「手がかり再生」の絵を物語

風にして覚える方法もありました。例えば『朝セミが鳴く中で、収穫したトウモロコシをナベで茹でて食べたら、とってモー(ウシ)美味かった』とか、『テレビでカタナの評価額を見た後に、アコーディオン教室に歩いて(足)行った』等々で、大変役に立ちました。

ところで、75歳以上のドライバーは、信号無視、通行禁止違反等法令が定める違反行為を行った場合、

「臨時認知機能検査」等の受講が必要になるなど非常に厳しくなっています。車の運転にあたっては、法令順守はもちろん加齢にともなう身体機能の低下を認識して、健康で安全なクルマ生活を少しでも長く続けられるようにしたいものです。



広報委員 阿部 英次

「小沢の桜」



○場所 福島県田村市船引町字堂前58-2

○種類 ソメイヨシノ

○概要

国道349号線沿いの畑の中にポツンとあります。

通常のソメイヨシノの寿命は、50年から70年ですが、この「小沢の桜」は樹齢推定90年といわれており、かなりの長寿です。桜の傍らには祠と野仏、この辺りの地域全体に懐かしい古き良き日本の原風景が広がっています。

映画「はつ恋」（2000年、出演 田中麗奈、真田広之ほか）に“願いの桜”として登場し、最後の花見のシーンなどがここで撮影されました。

事務局 西川 覚

●新しい会員の紹介（令和6年1月1日～3月31日）4名

| 会員番号 | 氏名 | 行政区 | 会員番号 | 氏名 | 行政区 |
|------|------|-----|------|-------|------|
| 1702 | 大浦 忠 | 二区北 | 1704 | 平岡 忠雄 | 飯倉二区 |
| 1703 | 小島 勝 | 立ノ越 | 1705 | 野村 和弘 | 南平台二 |

※阿見町シルバー人材センターのホームページにアクセスするには、パソコンからは、「<https://webc.sjc.ne.jp/ami/>」です。スマホからは、右のQRコードを、読み取りご利用ください。

